

長野県廃棄物処理計画 (第5期)

「つくる責任 つかう責任」を意識して
循環型社会を実現

～信州らしい生活様式へ～

県民の皆さんへ

広報版

県では、循環型社会を進めていくため、資源の効率的な利用や廃棄物の減量、適正処理に関する長野県廃棄物処理計画（第5期）を策定しました。

この計画は、近年課題となっている食品ロスの削減や2050ゼロカーボンに向けて取組を進めるため、長野県食品ロス削減推進計画及び長野県ごみ処理広域化・集約化計画もあわせて策定しています。

計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間です。

4Rとは、ごみを減らす（リデュース）、繰り返し使う（リユース）、再生して利用する（リサイクル）、使い捨てプラスチック製品等から植物性由来など環境に優しい素材・製品への転換（リプレイス）を指します



長野県

長野県廃棄物処理計画（第5期）の概要

長野県の廃棄物の現状と目標

《現状》

	区 分	平成 30 年度 実 績 値
一般 廃棄物	総排出量	622 千 t
	1 人 1 日 当 た り 排 出 量	811 g
産 業 廃棄物	排出量	4,482 千 t

《課題》

- 家庭から出るごみは減少傾向にありますが、飲食店での食べ残しといった事業系の一般廃棄物は減っていません。
- 事業活動から出る汚泥やがれき類などの産業廃棄物は増加傾向にあります。



《目標》

	区 分	令和 7 年度 目 標 値
一 般 廃棄物	総排出量	583 千 t
	1 人 1 日 当 た り 排 出 量	790 g
産 業 廃棄物	排出量	4,482 千 t

目指す姿

「つくる責任 つかう責任」を意識して
循環型社会を実現
～信州らしい生活様式へ～



※本計画と関連性が高いSDGsのゴールを掲載しています。

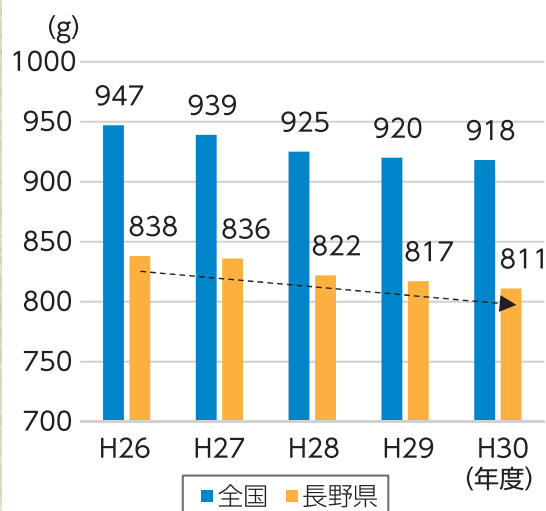
信州人ならではの勤勉さ、ものを大切にする県民性、1人1日当たりごみ排出量が都道府県の中で最も少ないといった県民一人ひとりのごみ減量意識の浸透など、こういった気風を大切にして、信州の美しい自然や環境を後世に引き継いでいくため、持続可能な開発目標SDGsのゴール12「つくる責任つかう責任」を意識して、県民一丸となって4Rに取り組みましょう。

1人1日当たりのごみの量は？

長野県は1人1日当たりの一般廃棄物排出量が、5年連続で最も少ない都道府県です。
(平成30年度実績)



1人1日当たり一般廃棄物排出量の推移



引き続き、ごみの減量化に取り組みましょう。

重点方針

4R（リデュース、リユース、リサイクル、リプレース）の推進

3R（ごみを減らす、繰り返し使う、再生して利用する）に、使い捨てプラスチック製品等から植物性由来など環境にやさしい素材・製品への転換という意味の「リプレース」を加えた4Rに取り組みます。







パートナーシップで課題を解決

災害により発生する災害廃棄物、感染症の影響による生活様式の変化に伴うごみの増加、高齢者等でごみ出しが困難な方への支援など、様々な課題に対し、関係者と連携して取り組みます。

脱炭素社会実現へのチャレンジ

廃棄物分野におけるCO₂排出抑制のため、化石燃料由来のプラスチック焼却量の低減、熱エネルギーの有効利用など2050ゼロカーボンに向けた取組を進めます。

県民の皆さんにお願いしたいこと

主なカテゴリー		具体的には	
4 R	<p>ごみの排出量を減らしましょう (リデュース)</p> <p>これ大事!</p> <p>ごみを発生させない2R</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 過剰包装、ストローや使い捨てスプーンなど、不要なものは断りましょう ● 使い捨てのものではなく、長く使えるものを選ぶ など エシカル消費を実践しましょう ● 食品ロスを削減 しましょう 	
	<p>繰り返し使しましょう (リユース)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● マイバッグ、マイボトルなど、繰り返し使しましょう ● 詰め替え製品を使ったり、修理して長く使うなど、 家庭等でまずリユースを実践しましょう ● リユースイベント、インターネット等を活用し、 不用になったものを再利用 しましょう 	
	<p>分別・リサイクルを しましょう (リサイクル)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種リサイクル法に則ってリサイクルしましょう ● 市町村の分別ルールに従い排出 しましょう 	
	<p>使い捨てプラスチックなど 環境負荷の大きいもの の使用を見直しましょう (リプレイス)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用時に環境負荷の少ない商品を選ぶなど エシカル消費 を実践しましょう <p>エシカル消費とは、ものやサービスを選ぶときに、環境にやさしく、人や社会に貢献し、地域の発展につながるなど、世の中に与える影響を考えた、思いやりのある消費行動を行うことです。</p>	
<p>食品ロスをなくしましょう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭や外食等での 食品ロスを削減 しましょう (計画的な買い物、作り過ぎない、食べ残しをしない、料理を楽しむ等) ● フードバンク活動やフードドライブを通じて、 未利用食品を提供 しましょう 		
<p>ごみを正しく処理し、 ポイ捨てや不法投棄は やめましょう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ポイ捨て、不法投棄をしない ようにしましょう ● 災害が起きた場合でも、市町村の分別ルールに従って適切に災害ごみを排出しましょう 		

近年、海洋プラスチックごみの増加による海洋環境への影響が懸念されています。長野県は太平洋、日本海に流れ込む河川を有する上流県であり、この課題と向き合うため、生活スタイルの見つめなおしから、プラスチックと賢く付き合う「信州プラスチックスマート運動」を展開しています。みんなで取り組みましょう。



<p>信州プラスチックスマート運動に 取り組みましょう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 3つの意識した行動 「意識して選択」、「少しずつ転換」、「分別して回収」 を実践しましょう ● 使い捨てプラスチックなど、環境負荷の大きなもの の使用を減らしていきましょう
-------------------------------------	--

県民の皆さんへ

ごみの少ない生活を心掛けましょう

せんげん

ごみ増やしま宣言！チェックシート



長野県 PR キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

ごみの少ない環境にやさしい長野県にしていくために、一人ひとりの心掛けが大切です。既に取り組んでいる、又は、これから取り組もうと思った以下の取組に チェックして実践していきましょう！

環境に配慮した品物を選びましょう (エシカル消費の実践)

- 使い捨てのものではなく、長く使えるものを選ぶ
- ごみ出しが楽になる商品（包装の少ない商品等）を選ぶ
- リユース製品、リサイクル製品を選ぶ
- 省エネ製品など利用時に環境負荷の少ない商品を選ぶ
- 輸送に当たって環境負荷の少ない商品（地場産品等）を選ぶ

4R、信州プラスチックスマート運動の 3つの意識した行動に取り組みましょう

- 過剰包装など不要なものは断る
- 繰り返し使う（マイバッグ、マイボトルなど）
- 使わなくなったものはリユースイベント、インターネット等を活用して他の誰かに譲る
- 家庭等でリユースを実践する（詰め替え製品を利用する、修理して長く使うなど）
- ごみは自治体のルールに従って分別する

食品ロスを減らしましょう

* 買物をするときは… *

- 買い物前に冷蔵庫の中をチェックしたり買い物リストを作るなど、計画的な買い物をする
- 消費期限・賞味期限間近な食品から購入する

* 外食をするときは… *

- 人数や年齢、嗜好に合わせて食べきれる量を注文する
- 宴会の最初の 30 分と最後の 10 分を自席で料理を楽しむ「残さず食べよう！30・10 運動」を実践する

* 料理をするときは… *

- 食べきれる量を作る
- 残った場合はリメイクレシピやアレンジレシピで食べきる
- 野菜などの皮をむくときは食べられる部分を必要以上に取り除かない

* 未利用食品は… *

- 家庭に眠っている食品を持ち寄り、必要としている人に届けるフードドライブに参加する

それってエシカル？

長野県版エシカル消費について
発信しています。



信州ごみけんわっと

ごみの減量や食品ロス削減に関する
情報等を集約して発信しています。



長野県環境部資源循環推進課

電話：026-235-7187 FAX：026-235-7259

E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp

発行 令和3年4月